

保育闘争委員会ニュース 公的保育を守り拡充させよう

2011年
11月1日(火)
第47号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957 honbu@tokyo-jichiroren.org

保育面積基準の緩和 都内の区市は多くが否定的

政府は待機児童対策として、3年間に限定して保育所居室面積の最低基準を緩和する法「改正」を行い、東京都は基準緩和の旗振り役を演じています。東京都は当初12月都議会で条例改正の予定でしたが、省令が10月7日に出た関係で3月都議会でも間に合わないとの動きとなっています。

対象の自治体は、待機児童100人以上、公示地価平均が三大都市圏より高いことが条件となっており、東京都内では15区と9市が対象となっています。「東京新聞」が各自治体の対応を調査した結果が10月23日付で報道されました。各区市の対応は以下の通りであり、多くの区市が面積基準緩和に否定的であることが明らかになりました。

本来、子どもや保育所にしわ寄せする基準緩和ではなく、認可保育所の建設で待機児童解消をはかるべきであり、国・東京都ともその気になれば充分対応可能です。まして、待機児童対策を口実に、一気に保育の市場化を進める「子ども・子育て新システム」を導入するなど論外です。

中央区	緩和は暫定的で根本解決にならない
港区	施設整備で待機児童を減らす方針
文京区	保育の質を落としてまでやる必要性がない
墨田区	意見がいろいろあり慎重に検討
江東区	今いる子どもたちの環境を悪くすることになる
大田区	都条例の制定を注視して対応する
世田谷区	待機児童解消の観点からもおかしい
中野区	施設ごとの部屋の形状などを個別に判断して検討
豊島区	2、3歳児の枠も増やすことになる
北区	保育環境の維持が大切
板橋区	ぶつかったりする危険が増える
練馬区	延々と定員を増やさなくてはいけなくなる
足立区	何も決まっておらず白紙
葛飾区	計画的に施設設置を進める
江戸川区	人的手当をする費用の補助もなく課題が多い
立川市	民間園を年度中につくるなど他の方法で対策
三鷹市	待機児童解消につながらない
府中市	検討材料がない
調布市	保育士を増やす人件費など問題が多い
小平市	詰め込みより園をつくってニーズに応える
東村山市	他市区の状況見て検討する
東久留米市	保育環境が悪化し怪我が増える
多摩市	保育士の確保や保育の質が変わる恐れがある
西東京市	1歳児の枠だけ増やすかもしれない

※「東京新聞」の報道をそのまま載せています。

江東区職労

357人の学習会、チラシ大作戦など展開

10月4日、13日の両日、昨年に引き続き加藤久忠さんを講師に迎え、「新システム」の学習会を行いました。運動会を控えた忙しい時期でしたが、357名が参加しました。

また、毎年取り組んでいる保護者との学習会に向けての学習会を行い、各園で11月中を目標に計画をすすめています。

署名宣伝行動の取り組みは、各園ごとではそれぞれの職場で近隣の団地や駅頭、商店街で署名活動に取り組み、「チラシ大作戦」（江東区職労として7万枚活用）として近隣の団地やマンションなどにチラシを全戸配布しました。そして、9月に2回、10月に2回、大きな公園や大手ショッピングセンター前、商店街などで街頭署名宣伝活動に取り組みました。これまでの4回の行動に101名が参加し、816筆の署名が集まりました。お揃いのピンクのエプロンをつけて立っていると、卒園した子どもと保護者や中学生になった卒園児が恥ずかしそうに声をかけてくれ署名をしてくれました。中には「私は署名しませんから！」と言いながらも、組合員が20分も「新システム」の話をするとうちは署名に応じてくれたということもありました。若い組合員の参加も多く、「チラシを見ながらシステムの説明をしたら署名してくれました。うれしかったです。」「『新システムって何?』、『江東区だけでしょ』と言われ、みんなに知らせなきゃって思いました。」という感想が寄せられました。

11月4日には福島大学の宮先生を講師に、保育についての学習会を開く予定です。

公共一般・保育ユニオン、大塚駅で署名宣伝

10月19日、公共一般・保育ユニオン支部6人は、大塚駅で駅頭署名活動を行いました。「新システム」反対のポスターを活用し、チラシを入れたティッシュを配りながら宣伝しました。

多くの方がポスターに目をとめてくれ署名にも協力してくれて、1時間で20筆集めました。

お年寄りの方が多く、「私たちも大事にしてほしいけど、子どもたちを大事にしてほしい」「子どもを大切にしない国はだめになる」と署名してくれました。

短時間ではありましたが、公的保育の大切さを共有できたと思います。

【傘下の組織や保育関係者に配信・配布してください。配信希望者は氏名と所属、「保育闘争委ニュース希望」と明記し、パソコンよりメールでお申し込みを。内容を圧縮した「携帯メールニュース」は携帯からメールでお申し込みを】